

行 政 報 告

第3回町議会定例会にあたり行政報告を申し上げます。

はじめに、財政関係について申し上げます。

本年度の普通交付税交付額は、7月25日に決定されました。

普通交付税の算定結果は、基準財政需要額27億9,588万4千円から基準財政収入額6億4,435万円、調整額220万6千円を控除した21億4,932万8千円が交付額となり、前年度と比較し、4パーセント、8,844万7千円の減額となりました。

次に、東京理科大学関係について申し上げます。

東京理科大学と本町の連携による地方創生事業の再生可能エネルギーを活用した先進的アグリビジネスプロジェクトについては、先進的農業生産システムによる本格的な量産の開始に向け、本年8月1日に地方創生会社として、「一般社団法人 北海道おしゃまんべ」が設立され、いよいよ本格的に事業化に向けて動き出しました。

今年度は、レタス栽培研究に加え、より収益率の高い高糖度トマトの栽培設備の設置と生産開始を目標に、理科大所有の旧デッカ跡地で実施できるよう準備が進められているところであります。

引き続き本事業の成功に向け、理科大と連携し取り組んでまいります。

また、今年度は理科大理工学部が設立50周年を迎えますことから、例年実施されている同窓会行事の理科大ホームカミングデーは、同学部のある野田キャンパスで本年10月29日に開催されますが、時期同じく10月27日より3日間の日程で開催される葛飾区産業フェアと併せて、ふるさと納税・観光・物産のPRを実施してまいります。

なお、関連する費用について、本定例会に補正予算を提案をいたしております。

次に、北海道新幹線関係について申し上げます。

平成29年6月30日、北海道新幹線長万部駅の高架化が決定となりました。

これまでの間、議員各位をはじめ、北海道新幹線建設促進長万部町期成会など、関係する多くのみなさんが熱意を持って取り組んでいただいたことに対し、深く感謝申し上げる次第であります。

先月10日に行われた飯生神社の祭典では、高架化決定を記念し、当初より1千発多い約2千5百発の花火が夜空に大輪の花を咲かせました。

また、6月30日以降、役場庁舎やあつまんべなど5カ所で啓発看板を順次設置したところであります。

なお、設置に要する費用について、7月6日付けで専決処分いたしましたので、本定例会に補正予算の承認を提案いたしております。

本町といたしましては、今回の決定を新たな出発点として、まちづくりアクションプランの策定など、新幹線の開業効果を最大限に享受するための取組を進めてまいります。

次に、葬斎場改修関係について申し上げます。

葬斎場改修工事については、7月から施設を閉鎖して着工し、平成30年3月竣工の予定で順調に進捗しております。

この間の火葬業務については、八雲町と黒松内町の施設利用をお願いし、本町の火葬場使用料との差額を対象者へ補助しており、8月末までに9件で5万2千円を支出いたしました。

次に、臨時福祉給付金について申し上げます。

本年3月から、所得の少ない方を対象に臨時福祉給付金経済対策分の申請・支給を開始し、6月末で対象者の申請を締め切り、7月末までに841人へ総額1,261万5千円の支給を完了いたしました。

次に、老人福祉センターについて申し上げます。

老人福祉センター渡り廊下屋根修繕工事は6月30日発注し、7月24日に完成しております。

次に、農業関係について申し上げます。

家畜の主たる飼料作物の牧草は、8月15日現在の生育状況調査では、2番草収穫作業が順調に推移しており、サイレージ用とうもろこしの生育も平年並みに推移しております。

生乳生産量は1月から7月末日まで5,856トンを出荷し、前年に比べ190トンの減となり、乳代は5億2,824万円で前年に比べ1,371万円の減となっております。

黒毛和牛の1月から7月までの販売頭数は159頭、販売金額は1億2,020万円となっており、前年同期と比較して販売頭数は18頭の増となり、販売金額でも1,378万円の増となりました。

インターファーム株式会社の「長万部ちらい農場」につきましては、順調に工事が進んでおり、一部の施設が完成し、9月から豚を導入する予定となっております。また、全体の完成は、来年の4月を予定しております。

次に、林業関係について申し上げます。

町有林一般造林事業下刈事業の共立地区11ヘクタール、静狩地区17.05ヘクタールは、7月28日に完了し、春植分の共立地区3ヘクタールについても、7月28日に完了しております。

また、森林整備センターとの分収造林事業の下刈事業は、豊津地区13.96ヘクタールを、7月10日に完了しております。

道営事業で進めている森林基幹道豊津・黒岩線の林道整備事業は、6月9日に着手しております。

次に、有害鳥獣駆除対策について申し上げます。

今年もヒグマやキツネ、エゾシカなどの出没が相次いでいる状況であります。特にヒグマについては、8月に入り列車と衝突し、ヒグマが死亡した事例が2件、ポニーが襲われ連れ去られたと推測される事例が1件発生しております。このような状況では、ハンターの出動要請が必要不可欠であるため、この費用について、本定例会に補正予算を提案しております。

今後もヒグマなどの有害鳥獣による人畜及び農林業等への被害を防止し、住民の生活安全を図ってまいります。

次に、漁業関係について申し上げます。

漁業関係全体の1月から7月末までの水揚げ実績は、約28億円と前年同期と比較し、約12億円ほど減少しております。

このうち、ホタテ貝の生産量は6,589トンで前年同期と比較し、4,099トン減少しており、水揚げ実績では、約11億5千万円の減となっております。ホタテ貝の生産量が減少した要因として、昨年からの成育不良や弊死、更には昨年8月30日に襲来した台風10号による影響が考えられております。ホタテ貝養殖漁業における地場採苗の状況は、6月から投入した採苗器には、多くのホタテ貝種苗が付着しているのが確認されております。しかし、付着したばかりの種苗は、最も弱い時期でもあり、慎重な取り扱いが必要となりますので、各関係機関と連携を図り、生育動向を注視してまいります。

北海道が事業主体となり、水産物供給基盤機能保全事業で行う老朽化した長万部漁港及び国縫漁港の保全工事は、現在、調査設計を行っており、来年度から工事が施工開始される予定となっております。また、長万部漁港の防砂堤新設工事に加え、今年度より静狩漁港にも防砂堤新設

工事が施工される予定となっております。同じく、北海道が事業主体となり、漁村再生交付金事業にて行う国縫漁港内の用地改良及び船揚場改良工事等についても平成32年度完成に向けて、今年度より施工開始される予定となっております。

近年、噴火湾海域で大量発生しているザラボヤ等の付着物は、今年も7月頃から長万部町海域でホタテ貝養殖桁へ付着しているのが確認されておりますが、付着時期及び付着量も例年並みとなっております。

次に、商工観光関係について申し上げます。

本町の商工観光振興の一環として実施されております「おしゃまんべ毛がにまつり」は、毛がにの漁期の関係で7月1日・2日の開催となりました。両日ともに好天に恵まれ町民の方はもとより、町外からも大勢の来場があり、過去最多となる2万5千人の来場を頂き、お宝もちまき、毛がに早食い競争をはじめとする各種イベントで大いに盛り上がりました。販売用毛がにの数量確保は、関係機関と検討を重ね、毛がに格安販売を日曜日のみとすることで、販売数量を確保することができました。

長万部駅舎内に設置されております観光案内所では、長万部町を訪れる多くの観光客のみなさんへの町内観光地の情報提供、長万部温泉、二股ラジウム温泉の案内、飲食店や販売店の紹介等、積極的な観光アピールを行うとともに特産品の販売を行っております。また、今年度予定しております観光案内所増床事業につきましては、観光客のみなさんへの利便性を損なわないよう観光繁忙期を避け工事を実施し、年内には完成予定となっております。

合宿誘致事業は、長万部温泉利用協同組合が積極的に誘致活動に取り組んでおり、今年度4月から中学・高校の約100の団体が、剣道・柔

道・バスケットボールなど多種目にわたり合宿を行い、延べ2千9百人以上の方が宿泊されました。

8月10日に飯生神社で開催された祭典事業につきましては、花火はもちろんのことキッズダンスサークルの子どもたちや北大よさこいチーム「縁」のみなさんの熱気により会場は大変盛り上がりました。

次に、建設事業について申し上げます。

土木事業では、町道富永幹線取付道路工事及び普通河川フラノベツ川外の維持工事を9月下旬までの工期で施工中であります。

また、国の社会資本整備総合交付金事業を活用して実施しております橋梁点検調査についても、12月下旬までの委託期間で実施中であります。

道路維持関係では、町道中山大通線外舗装補修工事は11月中旬までの工期で、町道新開線外側溝取替工事についても12月中旬までの工期で施工中であります。

中学校周辺の黒松83本につきましては、塩害による枯死が進行しており、枝の落下、倒木の危険性が更に高まったことから、伐採を行いました。

その他、道路の点検や路肩の草刈り等を計画的に実施しております。

公園事業では、単独事業で実施しております長万部公園ブランコ設置工事は、工期内の6月30日に完成しております。

また、公園管理用乗用芝刈機は納期内の7月6日に納入されております。

建築事業では、町営住宅はまなす第2団地非常灯バッテリー交換工事を工期内の7月10日に完了しております。

また、町営住宅6棟の法定点検である特殊建築物定期調査及び町営住宅中部団地安全柵修繕工事についても実施中であります。

その他、各公共施設や町営住宅の修繕工事については、計画的に実施しております。

次に、ガス事業について申し上げます。

ガス本支管改良工事の本通線工区は10月31日、長万部線工区は11月20日の工期で施工中であります。

次に、水道事業について申し上げます。

道道長万部公園線改良工事に伴う配水管移設工事及び長万部地区1号配水池改修工事は、それぞれ11月30日の工期で施工中であります。

次に、病院事業について申し上げます。

本年4月より常勤医師が不足の状態となり、町民のみなさんにはご不便をおかけしておりましたが、7月1日付けで岩永健志医師が採用となりました。

今後とも、町民のみなさんの健康維持と健全経営に向けての病院運営を行ってまいります。

次に、消防関係について申し上げます。

今年8月末日現在の火災件数は5件で、うち建物火災が2件、車両火災が2件、野火が1件となっております。

救急件数は221件、搬送人員は220人で、うち、急病が112件、交通事故が14件、一般負傷が23件、その他転院搬送などが69件で、ドクターヘリによる搬送は3件となっており、前年同期と比較し救急件数が53件増加しております。

8月5日、消防庁舎前において、消防団や危険物安全協会、社会を明るくする運動推進委員会の協力のもと、「おしゃまんべ消防フェス2017」を開催し、町内外から約250人の参加者が、煙テントや消火器

の操作、応急手当などを体験されました。

また、9月2日には、長万部中学校グラウンドにおいて、平成29年度長万部町消防訓練大会を開催し、消防関係者や来賓多数の観閲のなか、消防団員が小隊訓練や消防ポンプ操法、特別救助部隊による救助訓練を行いました。

終わりに、本定例会に提案した議件は、専決処分の承認や条例の一部改正、各会計補正予算、各会計決算認定、教育委員会委員の任命など21件となっております。

議案上程の都度、担当説明員から説明させますので、よろしくご審議くださるようお願い申し上げます、行政報告を終わります。